

## 2025年度 卒業生に対する進路・就職状況アンケート調査結果

1. アンケート実施期間：

2025年9月8日～9月29日

2. 調査方法：

対象者にメールで案内を行い、Webアンケートフォームにて回答を回収

全体結果のほか、現職の内容で「総合職/一般職」、「企画職」、「クリエイティブ職」別に回答を振り分け、各結果を整理。グループごとの回答結果に有意な差があるものは、各結果を追記

3. 調査対象：

2021年度本学卒業生 件数：509件（有効回答数：33件）回答率6%

4. 目的：

学生の卒業後の進路・就職状況から、本学の教育成果を検証し改善を図るため実施

### ■質問項目

1. 現在の状況について

- |                   |                              |
|-------------------|------------------------------|
| 1) 企業・団体等の正社員・正職員 | 2) 企業・団体等の派遣・契約職員            |
| 3) 自営業、自営の家族従業員   | 4) フリーランス（作家、マンガ家、イラストレーター等） |
| 5) パート、アルバイト等     | 6) 主婦・主夫                     |
| 7) 学生             | 8) その他                       |

※1. で、1) 2) 3) と回答した人のみ以下の質問に回答

①主な事業内容（業界） ②主な職種 ③勤務地 ④勤続年数

※1. で、4) と回答した人のみ以下の質問に回答

### ●主な職種

2. 転職経験

- 1) 無し（新卒時から現在の進路）
- 2) 無し（卒業後に現在の進路）
- 3) 1回
- 4) 2回
- 5) 3回
- 6) 4回以上

3. 本学卒業後の進路

- 1) 現在のご職業
- 2) 企業・団体等の正社員・正職員
- 3) 企業・団体等の派遣・契約職員
- 4) 自営業、自営の家族従業員
- 5) パート、アルバイト等
- 6) その他

4. 以下の項目について、京都精華大学在学中にどの程度、身につけたと思いますか。

- 1) 多様性を理解する力
- 2) 専門知を活用する力
- 3) 論理的に思考し判断する力
- 4) 考えを表現する力
- 5) 多様な人とコミュニケーションする力
- 6) 他者と協働する力
- 7) 社会と他者に貢献する力
- 8) 専門分野の技術・制作スキル

5. 今後、京都精華大学の教育において、より重視すべきと思われる項目を上位より3つお選びください。

- 1) 多様性を理解する力
- 2) 専門知を活用する力
- 3) 論理的に思考し判断する力
- 4) 考えを表現する力
- 5) 多様な人とコミュニケーションする力
- 6) 他者と協働する力
- 7) 社会と他者に貢献する力
- 8) 専門分野の技術・制作スキル

6. 以下の項目について、京都精華大学での授業や経験はどの程度役に立っていますか。

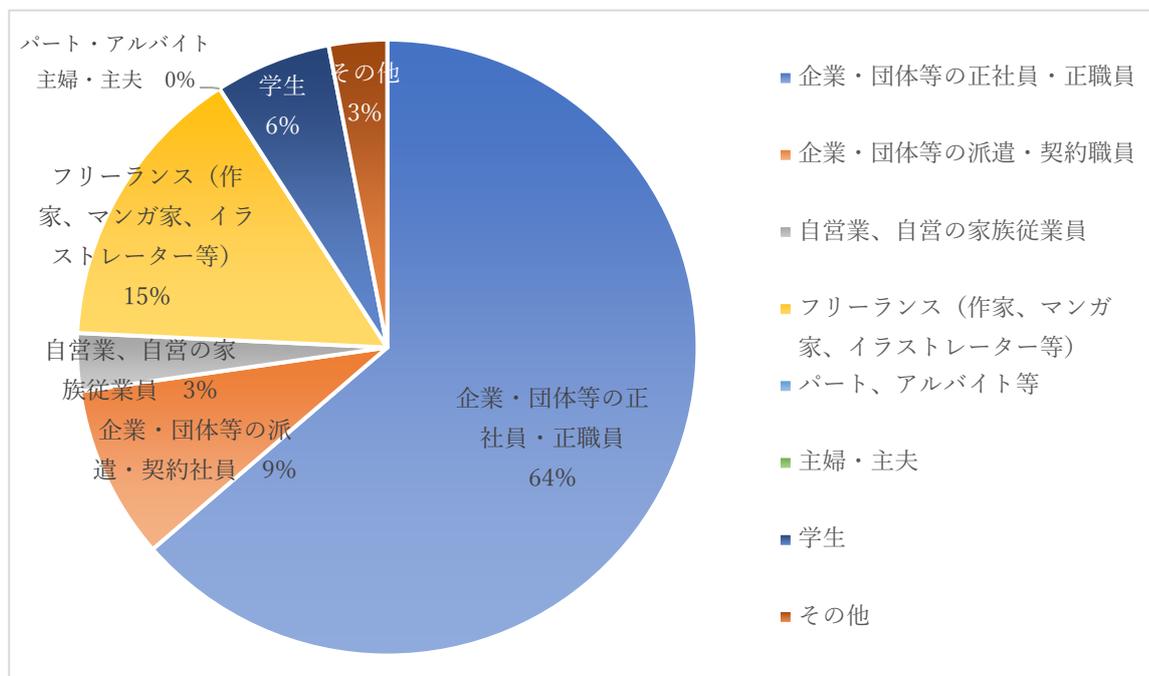
- 1) スライドなどを使ってプレゼンテーションを行う力
- 2) インターネットや関連機関（図書館等）を使って必要な資料を収集する力
- 3) レポートや報告書を作成する力
- 4) デザインソフトを使って制作する力
- 5) デザイン（意匠・設計）する力
- 6) 画力（描く力）
- 7) 外国語を扱う能力
- 8) 外国での生活経験
- 9) 友人や教員・職員との出会い
- 10) 新しい問題の設定や課題を発見する力
- 11) 他者と協働する力

7. 上記の経験の中で、仕事で特に役立っているものがあれば、具体的な例を記述してください。  
(自由記述)
8. 大学で履修した授業・演習・実習で現在も役立っている科目があれば、記述してください。  
(自由記述)
9. 本学を卒業して満足していますか
- 1) 大変満足している
  - 2) 概ね満足している
  - 3) どちらとも言えない
  - 4) あまり満足していない
  - 5) 全く満足していない
10. 本学の専門教育・研究に対するご意見、ご希望等がありましたら自由に記述してください。  
(自由記述)

### 【回答のまとめ】

#### 1. 現在の状況について

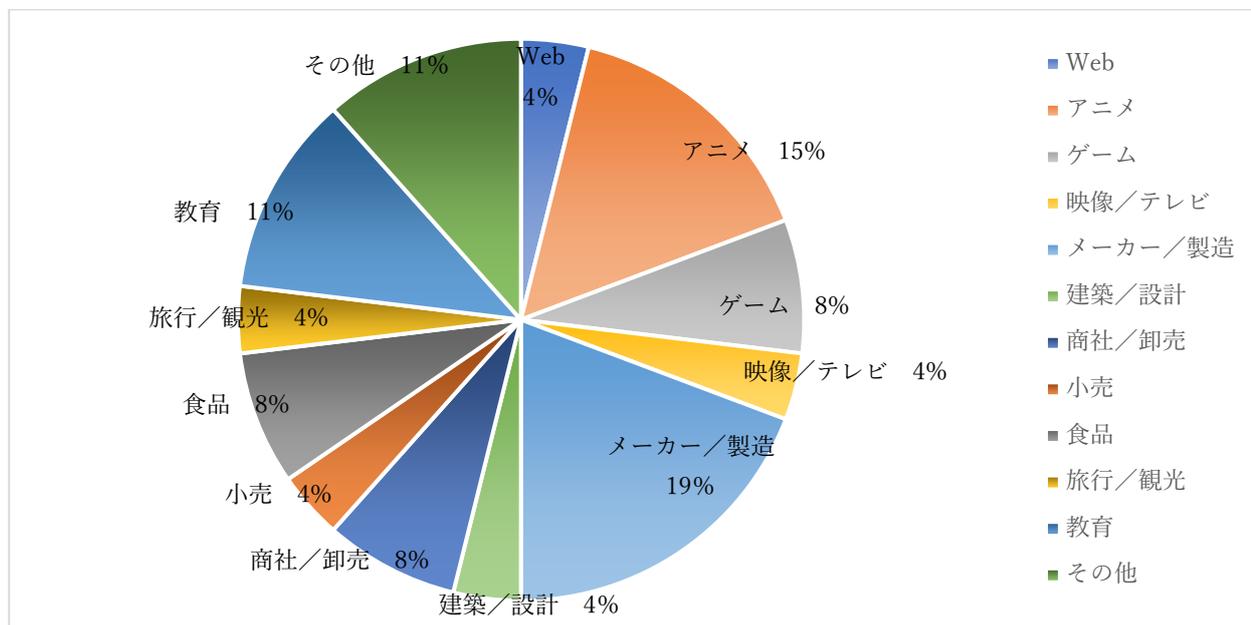
##### 【全体】



回答数：33

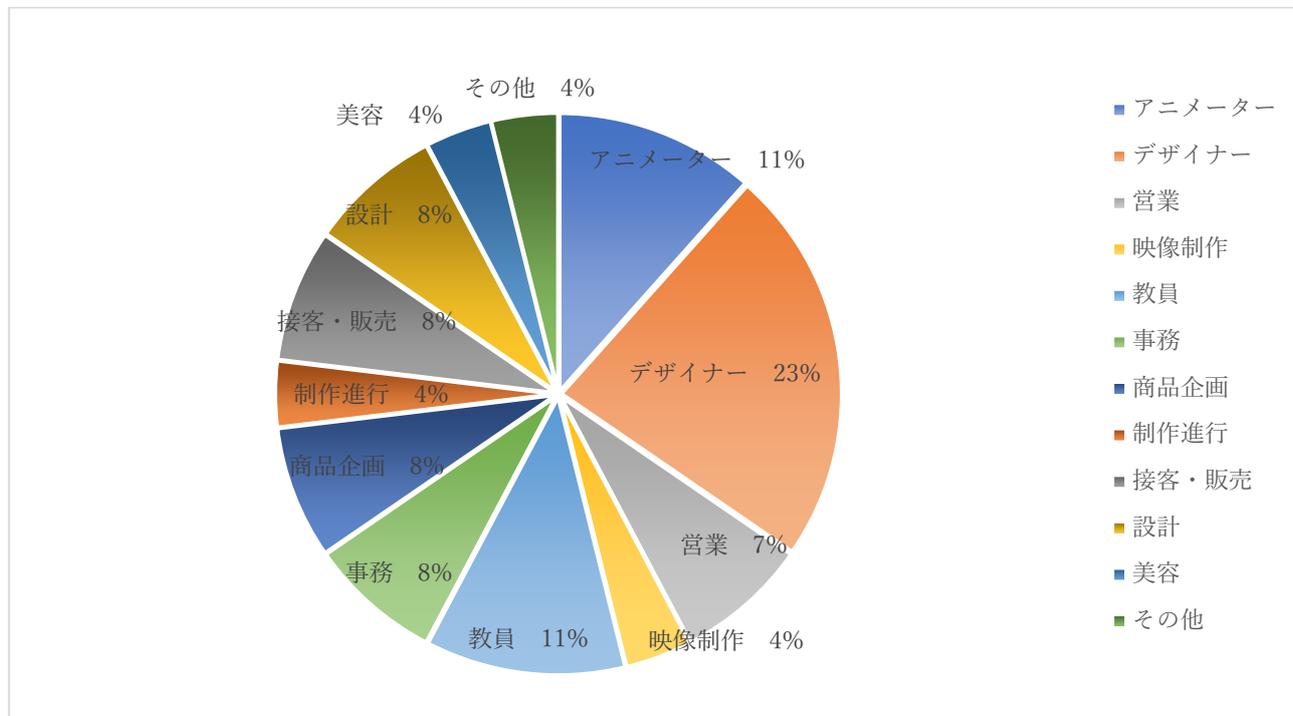
※1. で、1)「企業・団体等の正社員・正職員」 2)「～派遣・契約社員」 3)「自営業、自営の家族従業員」と回答した人のみ以下の質問に回答

①主な事業内容（業界）



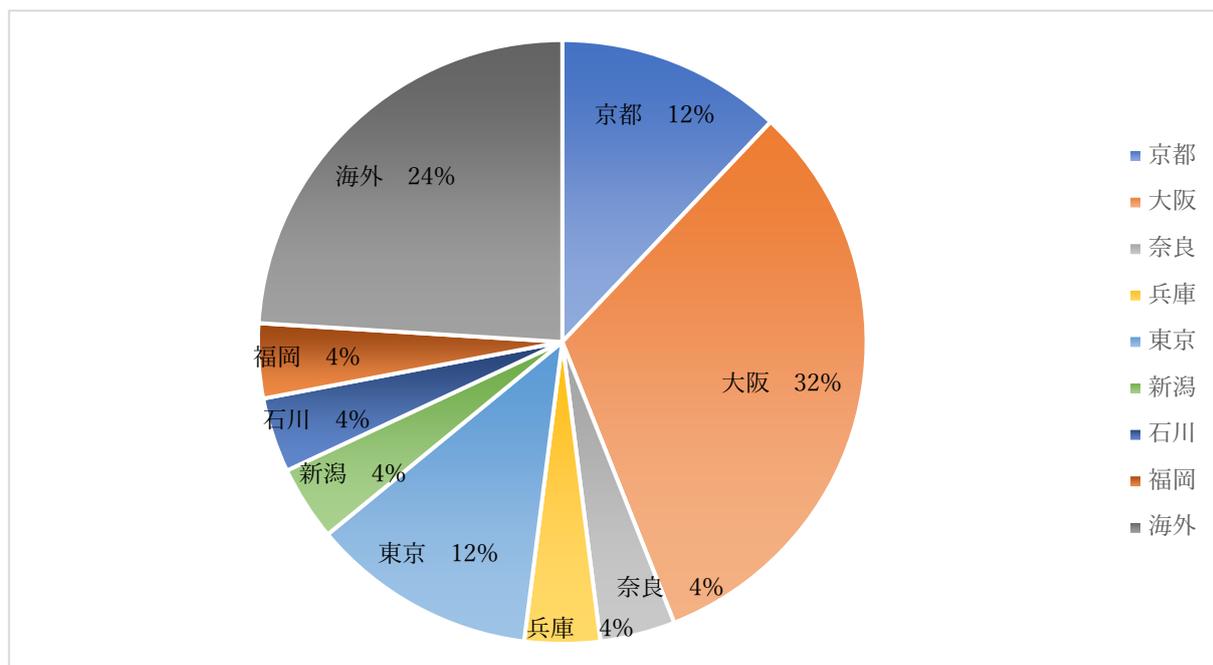
回答数：26

②主な職種



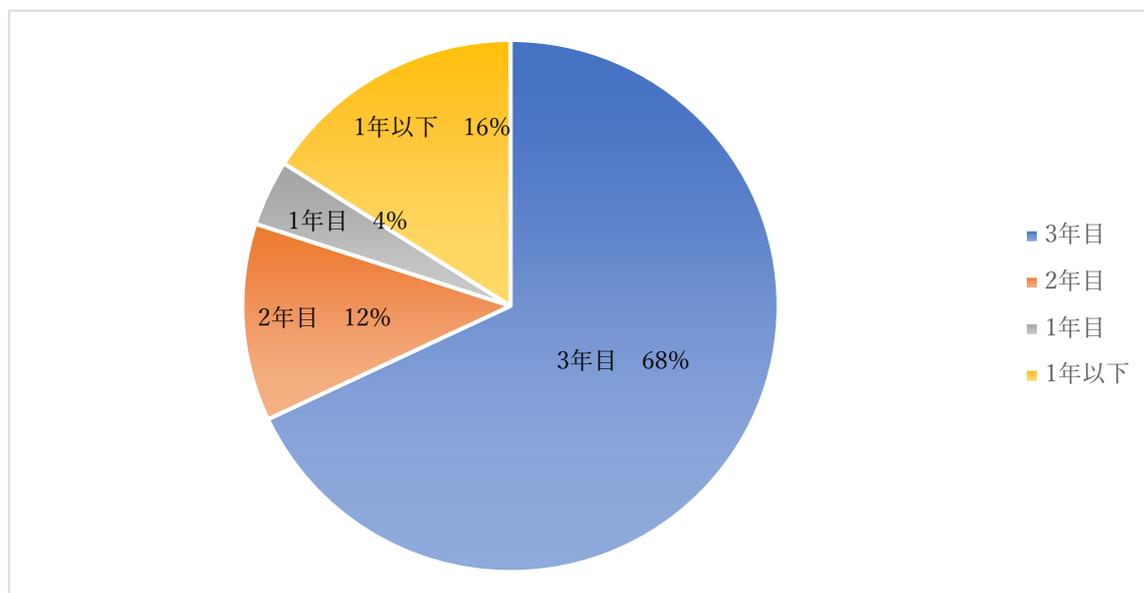
回答数：26

③勤務地



回答数：25

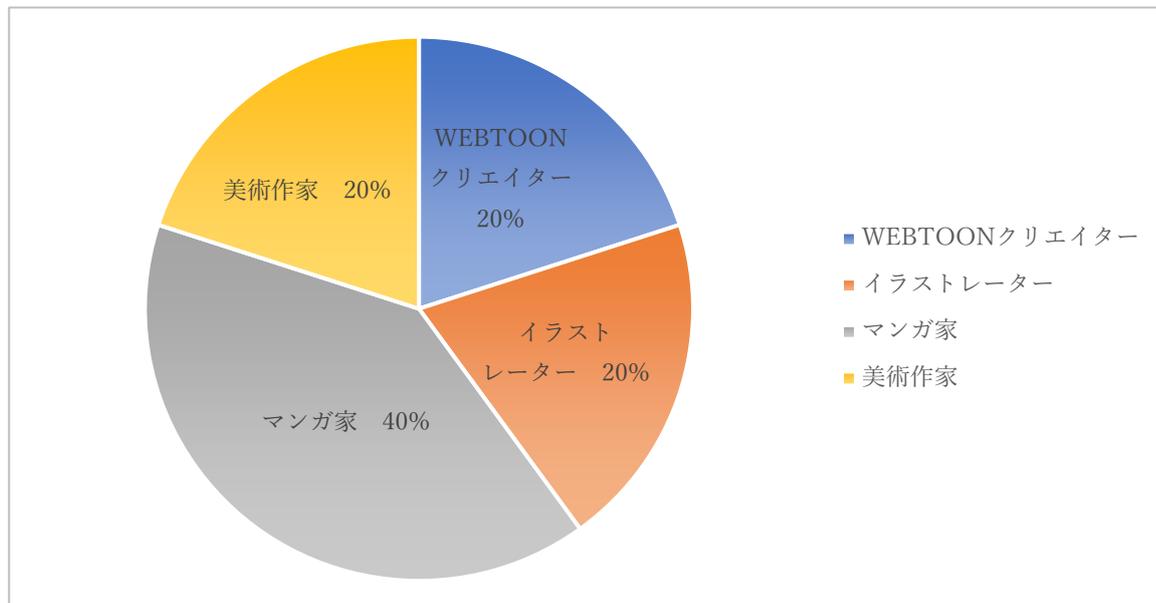
④勤続年数



回答数：25

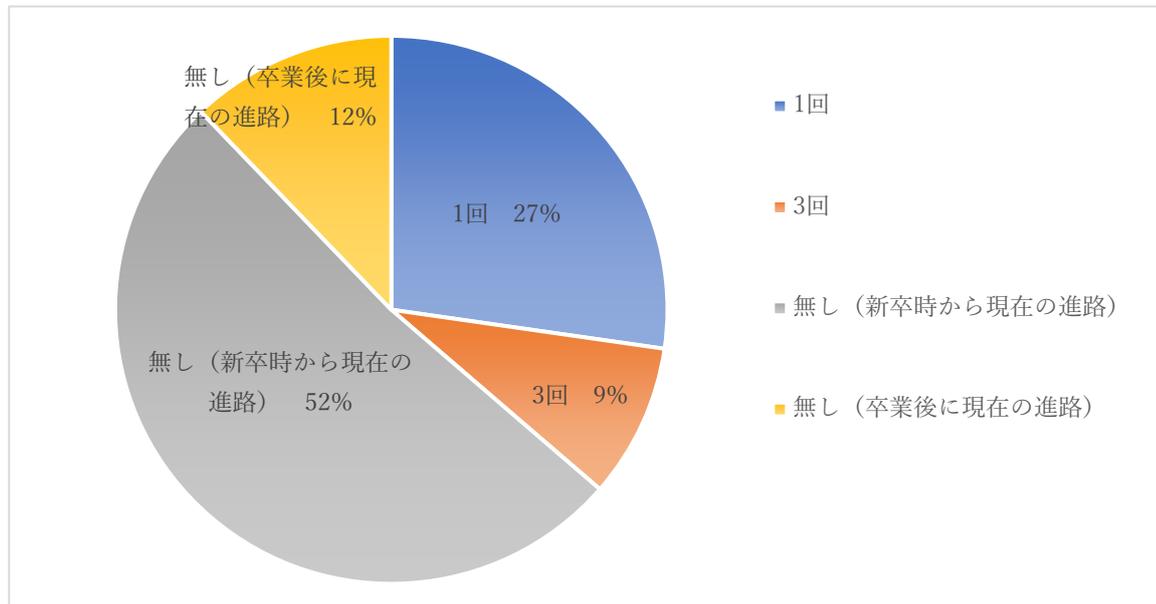
※1. で、4)「フリーランス」と回答した人のみ以下の質問に回答

●主な職種



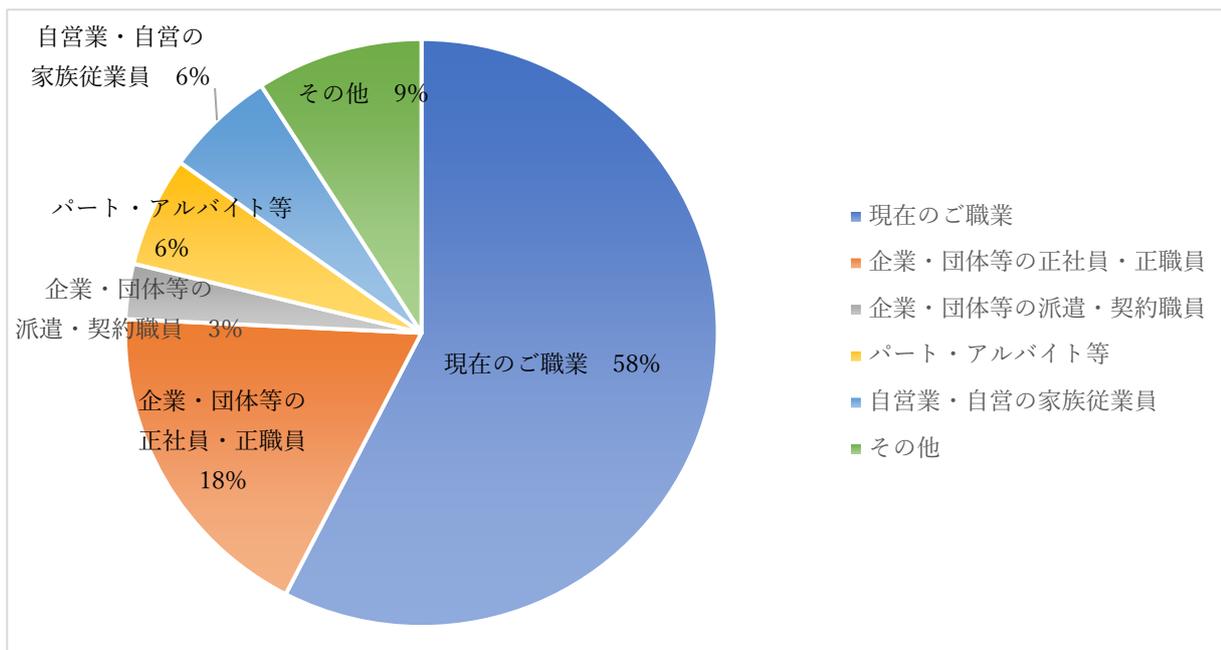
回答数：5

2. 転職経験



回答数：33

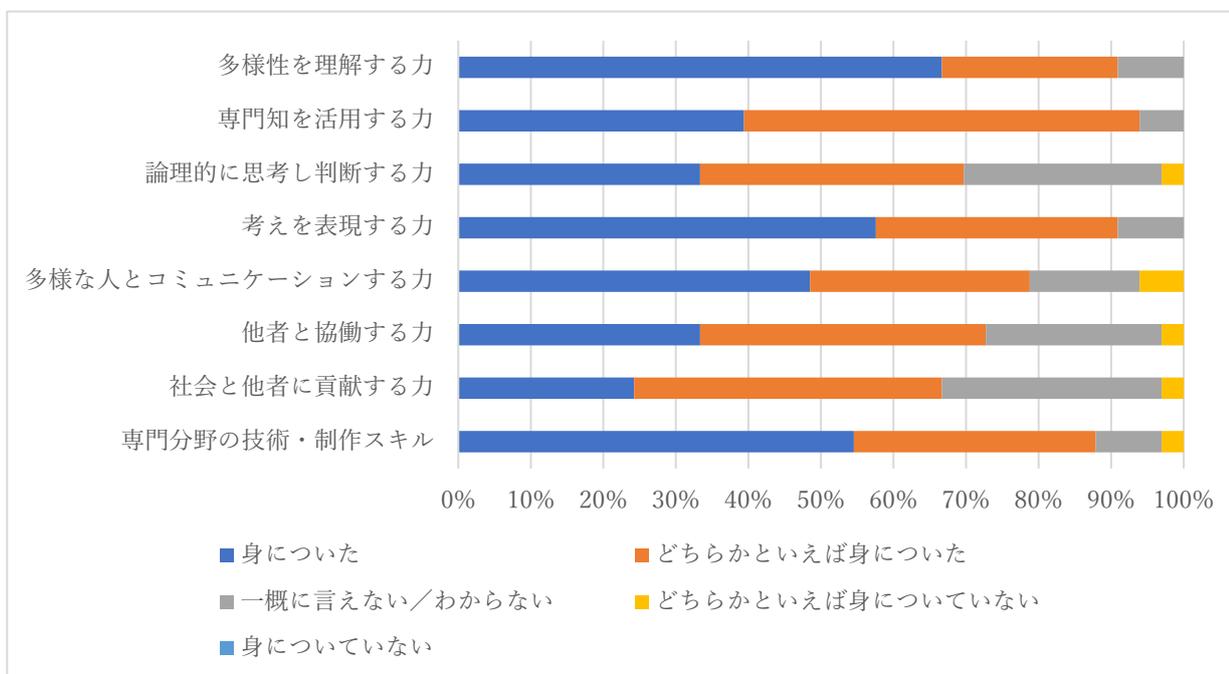
### 3. 本学卒業後の進路



回答数：33

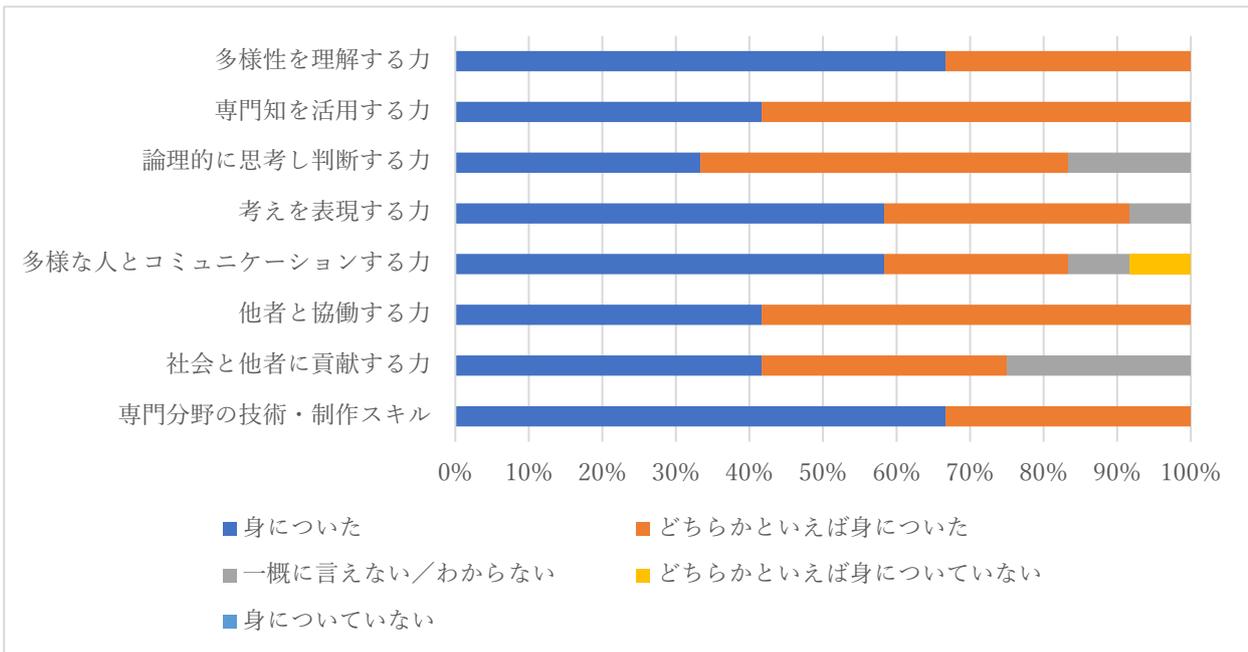
### 4. 以下の項目について、京都精華大学在学中にどの程度、身につけたと思いますか。

【全体】



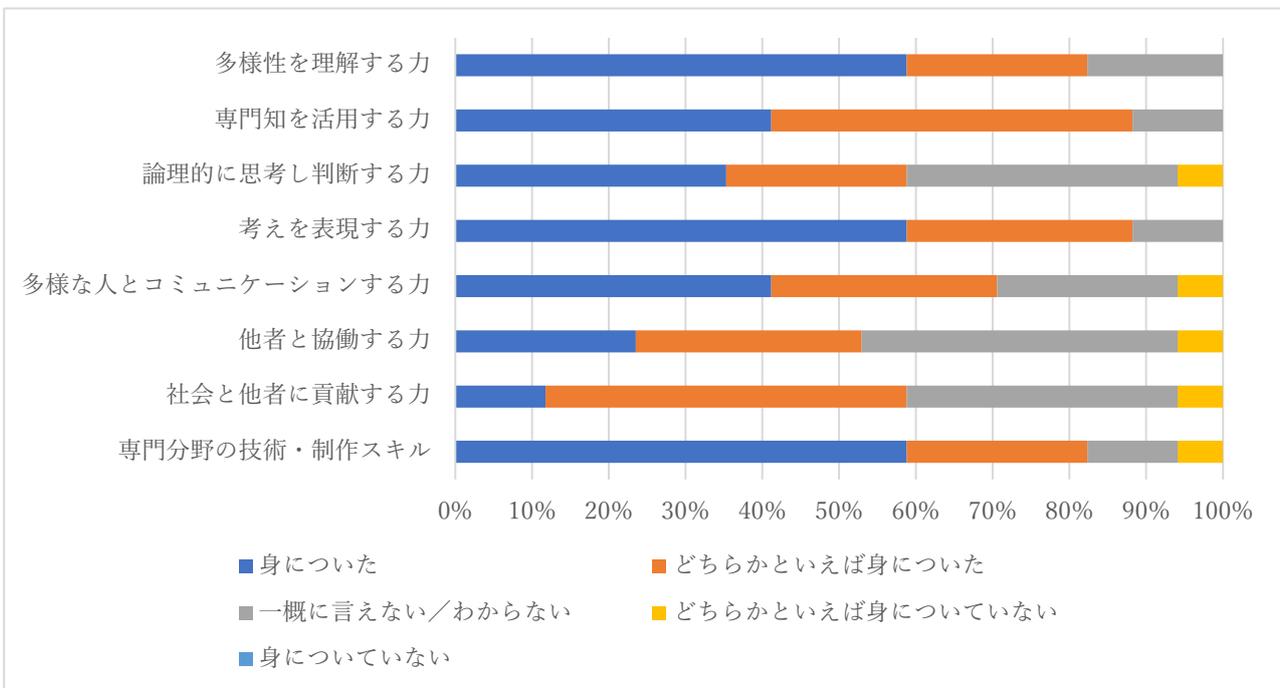
回答数：33

【総合職/一般職】



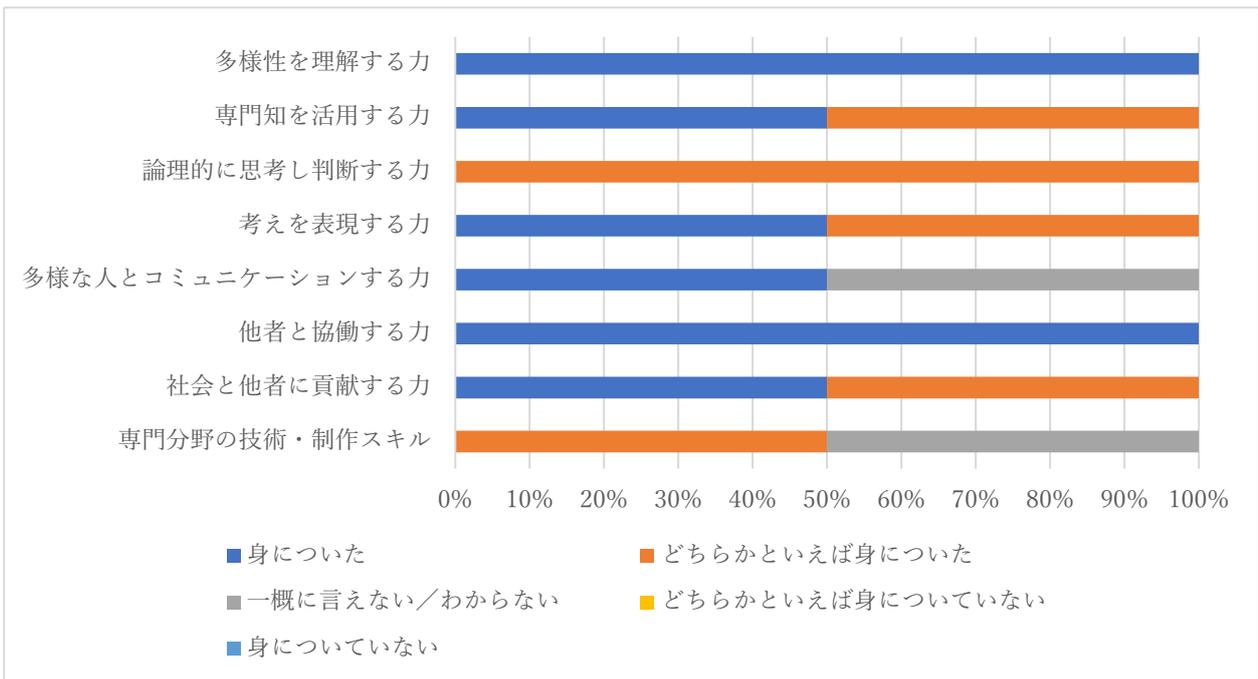
回答数：12

【クリエイティブ職】



回答数：17

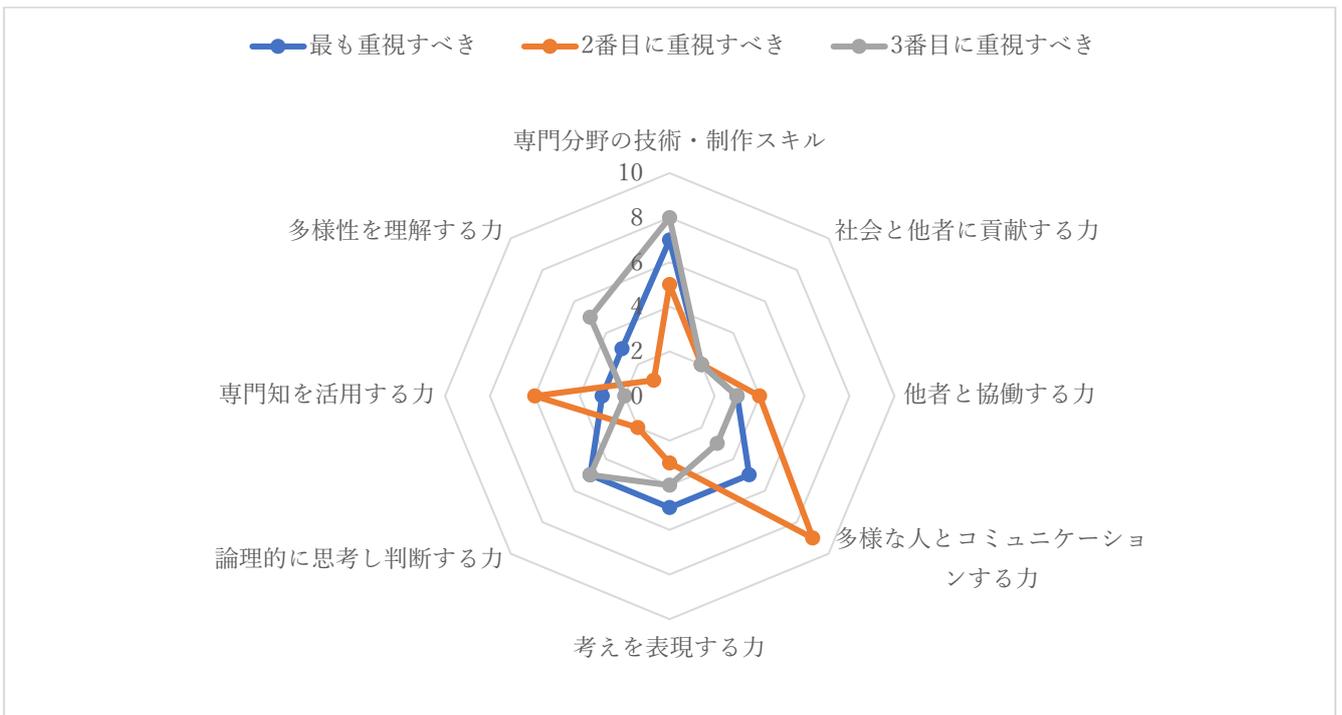
【企画職】



回答数：2

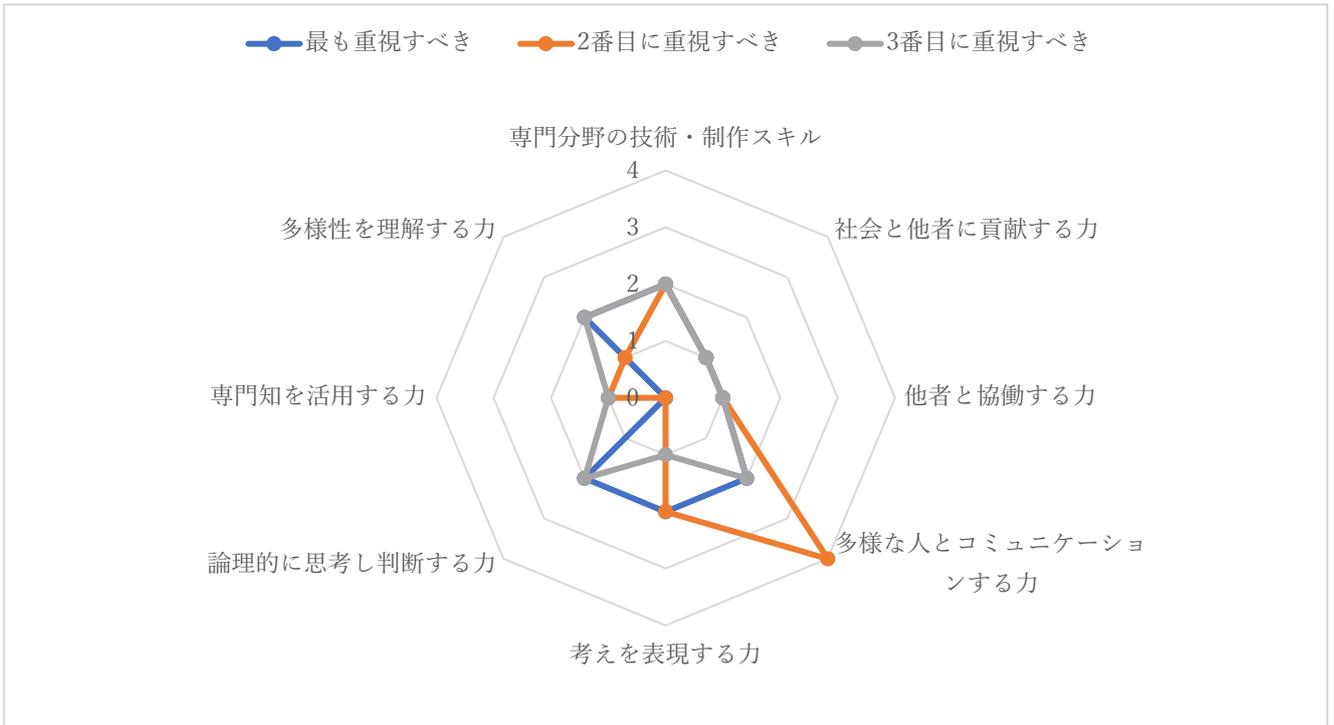
5. 今後、京都精華大学の教育において、より重視すべきだと思われる項目を上位より3つお選びください。

【全体】



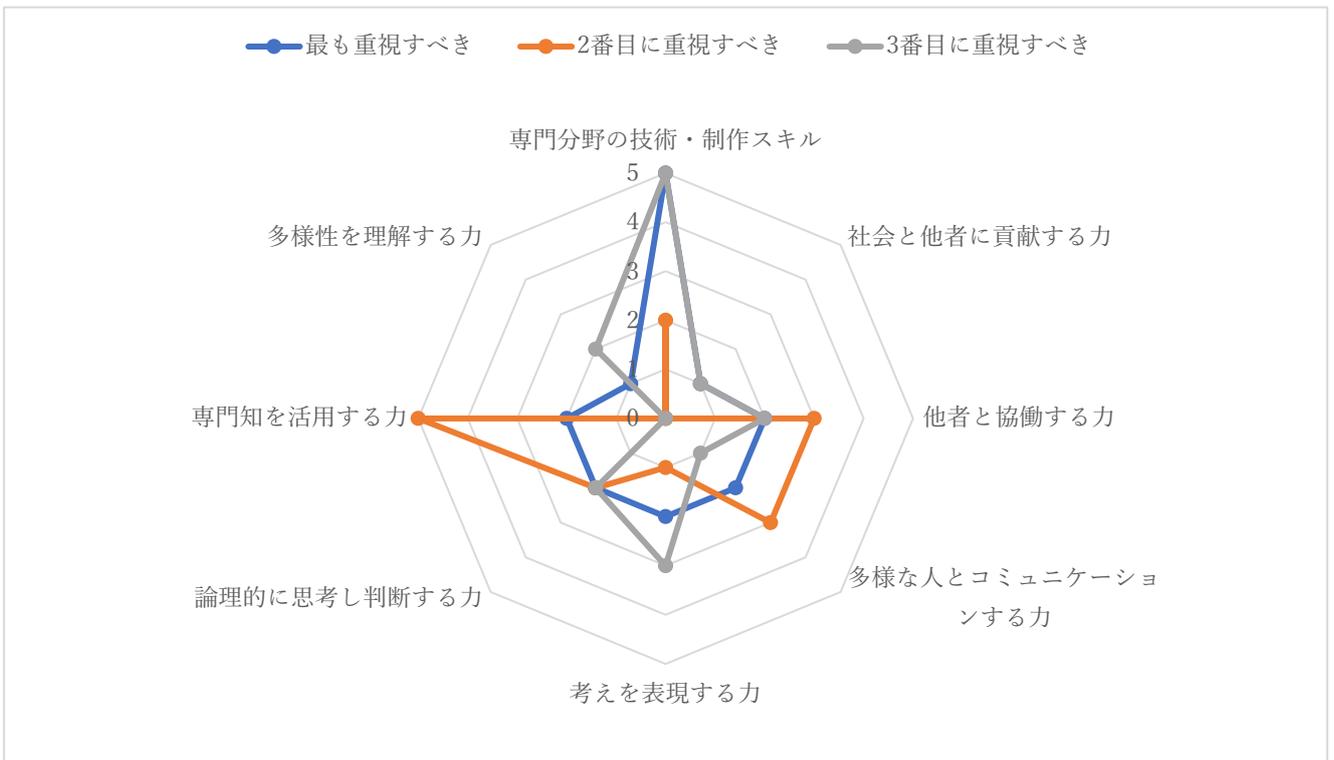
回答数：33

【総合職/一般職】



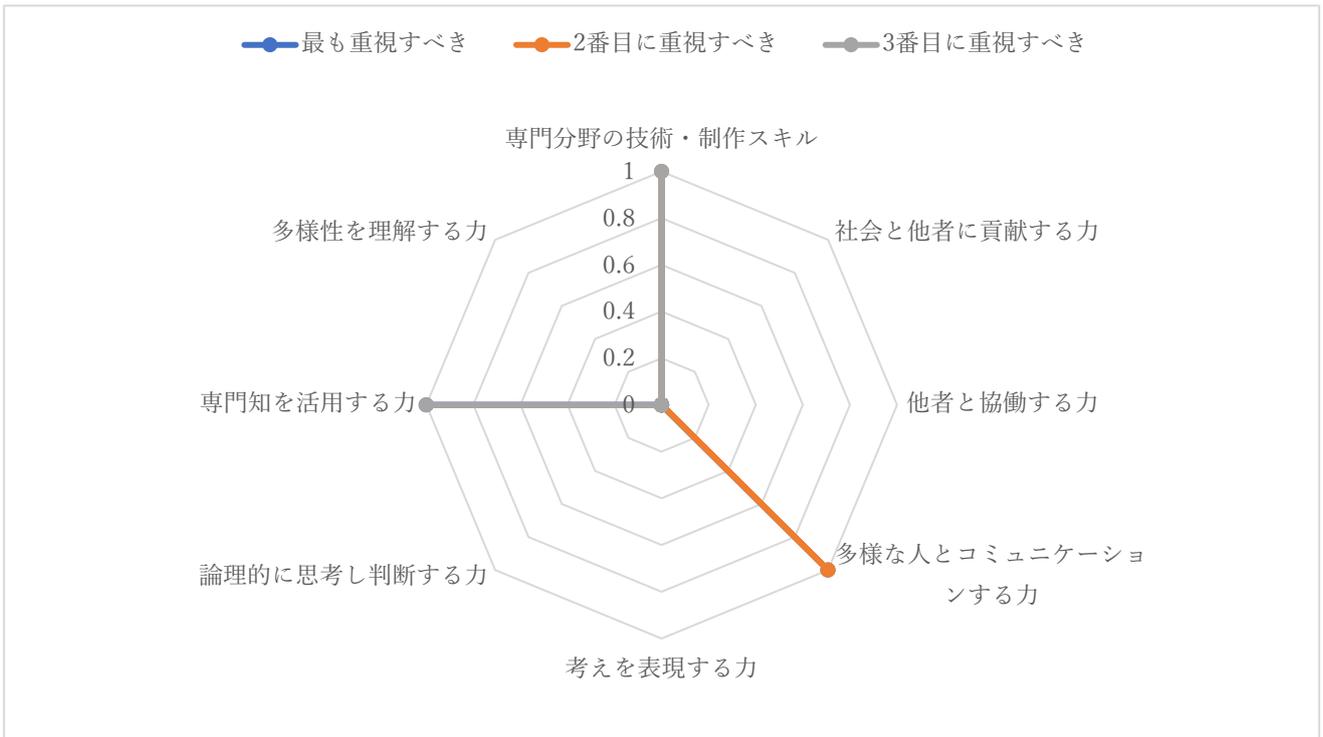
回答数：12

【クリエイティブ職】



回答数：17

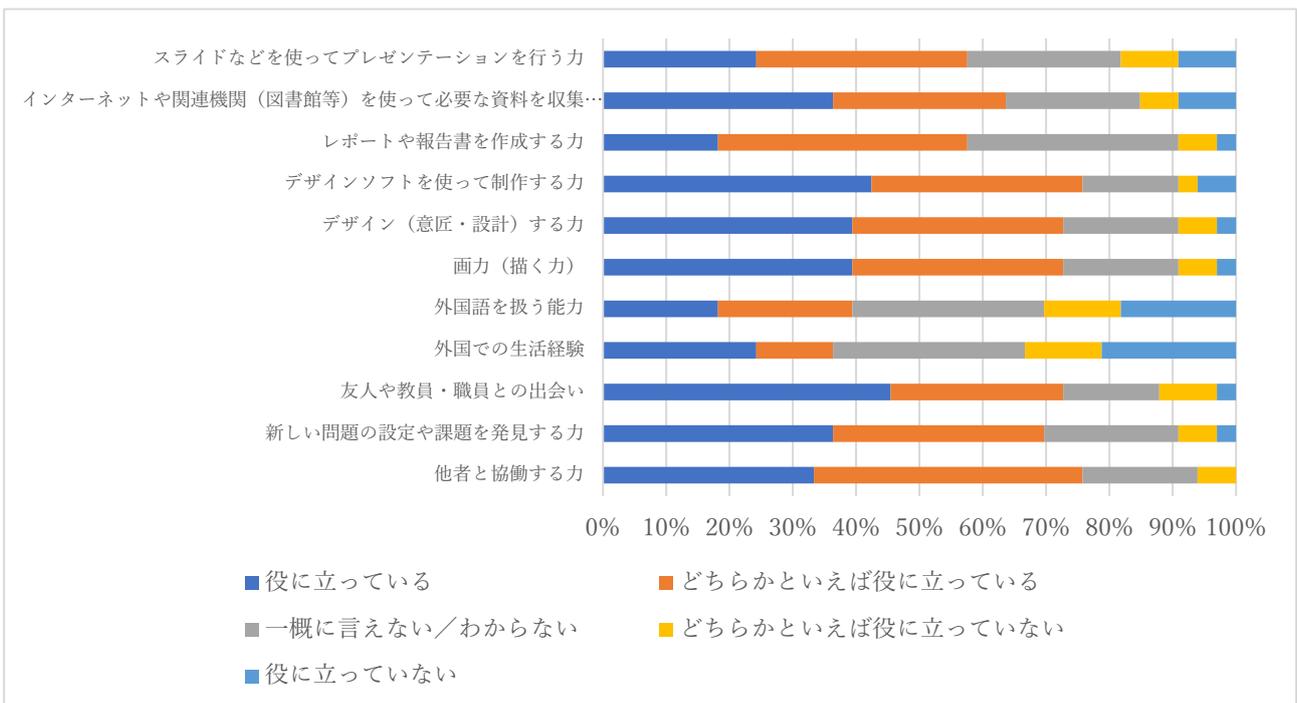
【企画職】



回答数：2

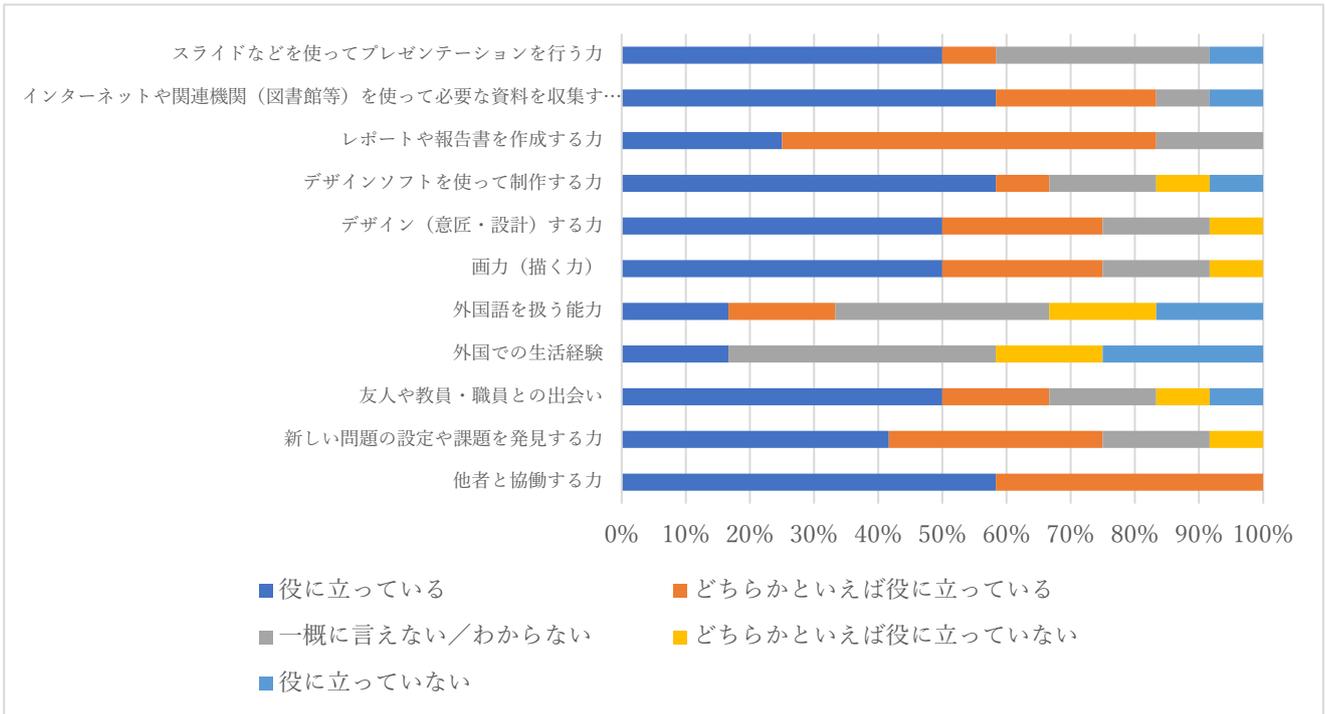
6. 以下の項目について、京都精華大学での授業や経験ほどの程度役に立っていますか。

【全体】



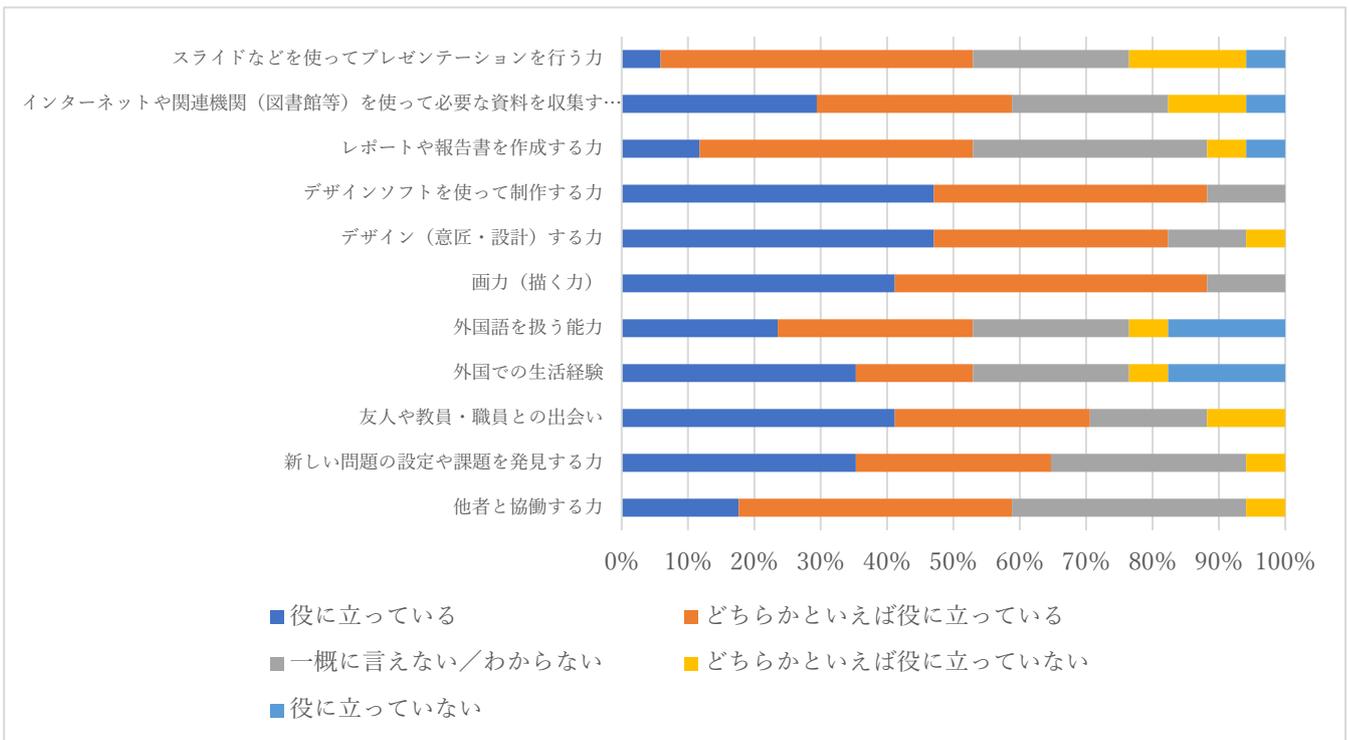
回答数：33

## 【総合職/一般職】



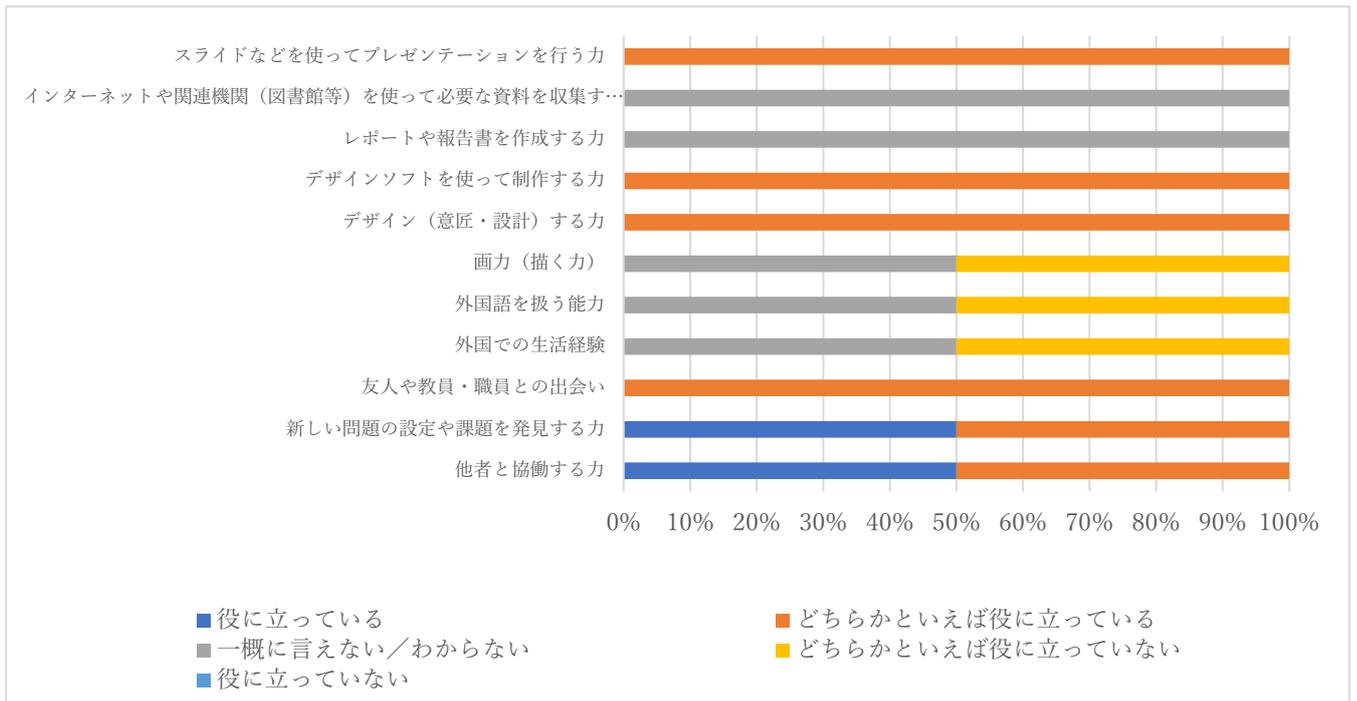
回答数：12

## 【クリエイティブ職】



回答数：17

## 【企画職】



回答数：2

7. 上記の経験の中で仕事で特に役立っているものがあれば、具体的な例を記述してください。

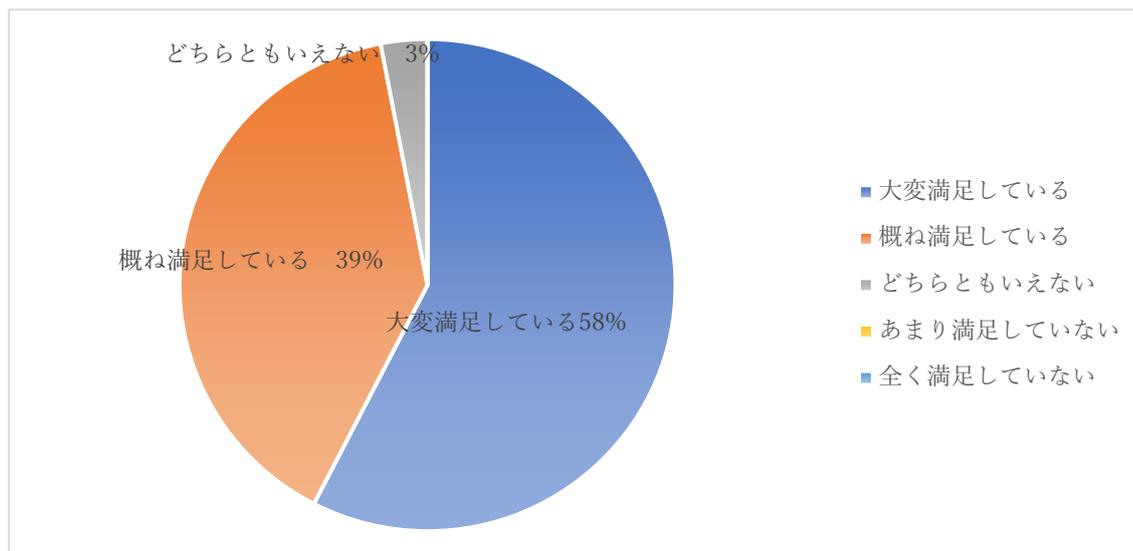
- 国籍・性別・年齢にとらわれることなく、様々な人達と4年間を共にし多様性を学んだことで、自分の考えや物事の受け取り方を柔軟にすることが出来るようになりました。仕事で発達障害のある学生と関わる機会が多くありますが「出来ないこと」を注意するのではなく「何が原因だったのか」「何に困っているのか」ということに目を向け、学生と一緒に考えるようにしています。
- 在学中は、さまざまな国から来たクラスメートと交流・協力する機会がありました。こうした異文化コミュニケーションの経験は視野を広げるだけでなく、仕事においても多様な背景を持つ人々と柔軟に関わる力となり、私の強みになっていて感じています。
- 資料を用いて発表する際、わかりやすいようにまとめる事は大前提として、時には実際に制作したものを持参したり、聞き手がゴールをイメージしやすいように発表する工夫ができるようになりました。脱・独りよがりです。ありがとうございました。
- アドビソフトの知識
- コロナ時期のため対面授業が少なかったですが、修士2年目から参加した課程にはプレゼンを発表できて、貴重な経験だと思っています。
- 専門ソフトの使用
- 同期の友人との横のつながりで仕事紹介してもらえたり、紹介したりできている
- アニメーターではありますがかなり組織的に動く部署なのでコミュニケーションに関するものは学生の時に身についたものが役に立っていると思います。

- デザインソフトを使って紙媒体をデザインする力
- ゼミで文を読んで考察するなどの力を養い、それが大学院でも生きている。
- 新しい課題や問題を発見する能力、特に技術的解決策を思考する際に、既存のスキルや手法に固執することなく、基礎技術の論理に基づいて、より多くの技術的可能性や解決案を拡張して考えられる力。

8. 大学で履修した授業・演習・実習で現在も役立っている科目があれば、記述してください。

- 染織の授業、カメラの授業、Adobe の授業
- 教職の授業全般。シナリオ概論。
- パース技法、デジタル演習、1~2年目ストーリーマンガコースの必修科目
- 研究クラスでは、先生のご指導のもと、日々絵画に関する多くの知識や技術を学び身につけることができました。今でも先生のご指導に深く感謝しております。
- 必修科目のデザインに関する事やマネジメント論、広告論、会社を設立する体験が出来た授業(名前が思い出せませんが)、自身のデザインを社会にどう活かしていくか、今も思い出しながら参考にしています。
- アドビソフトの実習科目
- ゼミ授業
- 建築構造
- アニメ文化論
- 卒業制作展での準備期間や、校内で行なった漫画の校閲のバイト等、他者と連携、コミュニケーションをとる機会はかなり有益な時間だったと思っています。
- 造形実習 (のグループ課題)
- カメラ演習、デザイン演習
- 文学概論・日本近現代文学講読 (西野厚志)、日本思想史・近現代史特講 (岩本真一)、哲学概論・哲学特講・西洋思想史 (佐々木中)、表現領域特講 1 (吉岡洋)
- ほぼ全部、よく役に立ってます！
- アニメ史、アニメ作家研究、社会学、現代日本文化、動態描写、サブカルチャー
- 小松ゼミ

9. 本学を卒業して満足していますか。



回答数：33

10. 本学の専門教育・研究に対するご意見、ご希望等がありましたら自由に記述してください。

- コンテストや絵仕事、就職やインターンに関する情報を随時閲覧できる「学生専用のホームページ」などがあると、より進路選択の幅が広がると思いました。
- 外国人留学生として、精華大での学びや生活の中で多くのご支援をいただき、心より感謝しております。専門知識を身につけられただけでなく、世界各国の友人と出会い、視野を大きく広げることができました。この経験は今後の人生にとってかけがえのない財産となり、精華大への感謝の気持ちはいつまでも忘れません。
- これからも京都精華大学の発展を心から願っております。盛り上げていけるよう卒業後も活動に勤んで頑張っていきます！
- 学科内での学びは座学的な側面が強く、もっと座学の内容を交えた、実制作を伴う課題が多くあれば良かったと思います。
- 漫画は今でも好きですし、卒業生の作品を雑誌で目にすることも何度かありました。他の学部はよく知りませんが、これからもマンガ学部にいらっしゃる漫画家の種たちの力になってもらえればと思います。
- 専門主義や競争原理に陥らず、自由で開かれた環境で多様な人々との出会いを尊重する教育・研究機関であってほしいと願います。
- ファインアート分野において美術史や哲学の関連を学べる授業を増やすといいのではと考える。
- 全く違う業界に入ったので、大学の時に習った物事は今現在、使用していません。はっきり言うと今いる職場では習ったことは全く使いません。ですが、大学そのものはすこぶる楽しかったですし、その時の友達とずっと交流してます。その友達のおかげで今、仕事をやっていけてます。大学での学びは仕事に全く役にたっておりませんが、大学時の友達のおかげで今現在生きています。大学で今後手放せない交流を掴み取ったことは大いに“生”に役立っていますので、精華大に入って良かったと思っています。